土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　一級河川太田川水系矢賀2支外砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.3(落久保川右支7)	**調査位置**	広島市東区山根町　地内			**北緯**	34° 24′ 20.4″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	令和3年 2月 16日 ～ 令和3年 2月 19日	**東経**	132° 29′ 15.2″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 80.95m	**角度**	180° 上 90° 下 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 0°
総削孔長	9.00m	**使用機種**	**試錐機**	東邦D-1B(58)	**エンジン**	ヤンマーNFD-13	**ポンプ** 東邦 BG-3B

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1	79.25	1.70		粘土混じり砂		茶褐	rd2			マサ土状土砂で粘性土を少し含む。	02/18 1.95
2	77.95	3.00		花崗岩		茶褐				花崗岩の強風化帯。指圧でマサ土状に潰れる。岩級区分はDL～DM級。	
3											
4				花崗岩		茶褐				花崗岩の風化帯。ハンマー打撃でマサ土状に砕ける。所々、未風化部が礫～短柱状で分布する。GL-5.00～5.40m間、礫状となる。漏水なし。岩級区分はDH級。	
5	75.35	5.60									
6				花崗岩		灰				棒状コアで採取する。コア肌なめらかである。岩級区分はCM級。	
7											
8											
9	71.95	9.00									
10											
11											
12											
13											
14											

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
5	1.15	1	1	3	5/300		
	1.45						
28	2.15	9	9	10	28/300		
	2.45						
136	3.00	36	14/10		50/110	110	
	3.11						
136	4.00	35	15/10		50/110	110	
	4.11						
750	5.00	50/20			50/20	20	
	5.02						
	6.00	貫入不能			50/0		
	6.00						
	7.00	貫入不能			50/0		
	7.00						
	8.00	貫入不能			50/0		
	8.00						
	9.00	貫入不能			50/0		
	9.00						

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験　**原位置試験**

削孔月日

2/16

2/17

2/18

2/19